

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」 ～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

<本年度の学力向上基本方針>

自分の思いや考えを豊かに表現し、生き生きと伝え合うことができるようにする

4月

学力向上目標①

さいたま市学習状況調査の国語の平均正答率を、令和元年度と同等の値を維持する。第4学年においては「読むこと」の領域の正答率を昨年度より向上させた値にする。

<目標達成に向けた学力向上策>

策1

主体的・対話的で深い学び合いができる授業づくり

開始期日

4月

具体的な手立て

- ・ 令和元年度さいたま市学習状況調査を分析し、実態を把握する。
- ・ 授業研究部会で学習計画表を作成し、児童の実態に即したワークシートの作成する。

8月

策2

〈全国学力・学習状況調査結果分析後〉

学校課題研修に基づく指導法の研究や共通実践

開始期日

2学期

具体的な手立て

豊かな伝え合いのための手立てができるようにするために、話し合いの視点を明確化し、思いや考えを活発に表現できるような意図的なグルーピングを行う。

2月

本年度の振り返り

教科部会や学年会で普段の教育活動を振り返る。定期テストで理解が定着してきたか分析し、次年度に向けた課題と対策を講じる。

達成度

80

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

さいたま市学習状況調査の国語の平均正答率を、令和元年度と同等の値を維持する。第5学年においては「読むこと」の領域の正答率を昨年度より向上させた値にする。落ち着いて読書できる時間を確保するように、朝の時間を有効活用できるような教育課程を編成する。